

令和6年度（2024年度）

**工学部第3年次編入学
学生募集要項
(半導体デバイス工学課程)**



入学者選抜等関係日程

※「半導体デバイス工学課程」は、学科相当の教育組織です。

今回は、「半導体デバイス工学課程」以外の学科については、募集を行いません。

事 項	日 程
出 願 期 間	令和5年9月19日(火)から9月26日(火)17時まで(必着)
受 験 票	令和5年10月上旬～中旬に送付予定
試 験 日	令和5年10月28日(土)
合 格 者 発 表	令和5年11月13日(月) ※ 合格者には合格通知の発送を以て発表とします。参考のため、 <u>11時頃</u> 、 本学ウェブサイトへ合格者の受験番号を掲載します。(なお、通信環境の状況 等により遅れることがあります。) (詳細は3ページを参照)
入 学 手 続 期 間	令和6年3月18日(月)～3月19日(火)17時まで(必着)

目 次

アドミッション・ポリシー	1
募集学科・課程及び募集人員	2
入学時期及び入学年次	2
1. 出願資格	3
2. 志望学科・課程	3
3. 選抜方法	3
4. 合格者発表	3
5. 出願手続	4
6. 検定料の支払方法	5
7. 受験票	7
8. 受験に際しての注意事項	7
9. 入学手続等	8
10. 障がい等を有する入学志願者との事前相談	8
11. 寄宿舍（学生寮）	9
12. 奨学金	10
13. 国際交流会館入居申込み方法	10
14. 合格者の入学後の履修について	11
15. 個人情報の取扱い	11
16. 参考資料	
入学志願票の記入上の注意	12
工学部第3年次編入学試験実施状況	13
熊本大学位置図	14

アドミッション・ポリシー

熊本大学では次のような人を求めます。

- ・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人
- ・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
- ・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
- ・グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人

工学部の教育理念・目標及び求める人材像

工学の専門知識と学際的知識を総合化した判断力を有するとともに、問題解決能力や新規分野を開拓発展させる能力を備え、人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与できる技術者を養成する事を目的とします。科学技術は広く学際領域に及ぶため、単に技術を教授するだけにとどまらず、国際的な視野に立つ幅広い知識と柔軟な応用能力を持つことのできる教育を実施し、高級技術者の育成を行います。

アドミッション・ポリシー

工学部は、優れた資質や能力、高度な専門性を備えた技術者及び研究者を養成するとともに、高度な科学技術の提供により人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与します。あわせて、工学研究の推進や先端科学技術の開発によって工学の進歩、地域・産業界の発展に貢献することを目指しています。このため、工学部では次のような人を求めます。

1. 明確な目標を持って主体的に考え、自ら行動できる人
2. 工学を学習するのに必要な基礎学力（特に、数学、理科）を持っている人
3. 社会性やコミュニケーション能力を備えている人
4. 人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持っている人
5. グローバル社会で活躍する意欲を持っている人
6. ものづくりに関心を持っている人

半導体デバイス工学課程

半導体デバイス工学課程では、半導体・エレクトロニクス分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1. 半導体デバイス工学分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学修・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、理科において優れた理解力と応用力を有している人
4. 英語によるコミュニケーション能力を身につけ、グローバルに活躍する技術者・研究者となる意欲のある人

募集学科・課程及び募集人員

学 科・課 程 名	募集人員	募集対象学科（高専，短大，大学，専修学校，高等学校の専攻科等）
半導体デバイス工学課程	20名	※出身学科を問わない

入学時期及び入学年次

令和6年4月に第3年次として入学します。

1. 出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学を卒業した者及び令和6年3月までに卒業（修了）見込みの者
- (2) 高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月までに卒業（修了）見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び令和6年3月までに同要件を満たす見込みの者
- (4) 高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び令和6年3月までに修了見込みの者
- (5) 大学を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (6) 大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し、62単位以上修得した者及び令和6年3月までに同要件を満たす見込みの者
- (7) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和6年3月までに授与される見込みの者
- (8) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
- (9) 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び令和6年3月までに修了見込みの者

2. 志望学科・課程

今回は、半導体デバイス工学課程のみ募集を行います。他の学科は志望できません。

第1志望学科・課程
半導体デバイス工学課程

3. 選抜方法

入学者の選抜は、以下の表による方法及び提出された書類の結果を総合して判定します。

- (1) 試験日時及び場所

令和5年10月28日（土）黒髪南地区で実施します。

試験場及び集合時間等の詳細は、受験票送付時、「試験場案内」において周知します。

学科・課程名	選抜方法	試験時間
半導体デバイス工学課程	面接試験 (専門分野及び英語・数学についての 口頭試問を含みます。)	9:30～

(注) 受験者多数の場合は、面接が午後に割り当てられることがあります。

4. 合格者発表

令和5年11月13日（月）

合格者には「合格通知書」を送付します。

また、参考までに本学ウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>) にも合格者の受験番号を掲載します。(11時頃を予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。)

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

5. 出願手続

(1) 出願書類等

次の書類等を提出してください。

提出書類等	該当者	摘要
入学志願票	全員	所定用紙：「P.12 記入上の注意」を参照してください。
写真票・受験票 ・住所票	全員	所定用紙
写真 (2枚)	全員	縦4cm×横3cm, 上半身脱帽正面向きで撮影したものを写真票及び受験票に貼ってください。
検定料 (検定料受付証明書貼付台紙)	全員	30,000円：所定の払込用紙を使って、銀行又は郵便局の受付窓口で払い込んでください。「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に貼ってください。 P.5「6.検定料の支払方法」を参照
受験票返送用封筒	全員	定型封筒（長形3号（23.5cm×12cm））に郵便番号・住所・氏名を明記し、344円分（速達料金を含む）の切手を貼ったもの
卒業証明書等 [原本を提出(写し不可)]	下記以外の者	卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書
	出願資格(3)の者	修了証明書又は修了見込み証明書並びに課程の修業年限が2年以上で授業時間数が1,700時間以上であることを証明するもの
	出願資格(4)の者	修了証明書又は修了見込み証明書並びに、修了又は修了見込みの高等学校等が発行する、「高等学校等専攻科課程証明書」（修業年限2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たしていることを証明するもの）（様式はウェブに掲載）
	出願資格(6)の者	在学証明書又は在学期間証明書
成績証明書 [原本を提出(写し不可)]	全員	出身学校長が作成し、 厳封 したもの 授業時間数又は単位数を記載し、現在履修中の科目については、 <u>評価の欄に○</u> を付したもの なお、次のi～ivに該当する者は、 <u>高等学校の成績証明書</u> も併せて提出してください。 i. 短期大学を卒業見込みの者 ii. 高等学校を卒業して高等専門学校の第3学年又は第4学年に編入した者 iii. 専修学校の専門課程の修業年限が2年で、修了見込みの者 iv. 大学の在学期間が2年若しくは令和6年3月までに2年を満たす見込みの者
		出願資格(6)に該当する者で、成績証明書（現在履修中の科目を含めて記載したもの）の単位数が62単位に満たないものは、 <u>単位修得見込証明書</u> も提出してください。（こちらについては、カリキュラム上、出願に必要な単位を修得可能であることを確認できる事務担当者等の証明でも結構です。）

人物調書 [印刷サイズ： A4（両面）]	全 員	所定の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードし、高等専門学校を卒業した者及び卒業見込みの者については、出身学校長が作成し 厳封 したもの。 それ以外の者は出身学部長等が作成し 厳封 したもので可。 ※「人物調書」の記入・作成上の注意により作成してください。
自己申告書 [印刷サイズ： A4（両面）]	全 員	所定の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードし、志願者本人が自筆で作成したもの。
住民票の写し	外国人志願者	・外国人の志願者は市区町村長発行の在留資格及び在留期間が明記された「住民票の写し」又は「在留カード（両面）の写し」を提出してください。 ※出願者以外の世帯員については、証明不要です。 ・出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写しを提出してください。

注1) 改姓等により現在の氏名と提出書類の氏名が異なる場合は、戸籍抄本等の改姓の事実が確認できる証明書類等（写し不可）を添付してください。

注2) 出願書類のうち、外国語で記載された証明書類等は、必ず日本語訳を添付してください。

注3) 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の記載が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

(2) 出願期間

令和5年9月19日（火）から9月26日（火）17時（必着）

※ 9月26日（火）17時以降に到着したものは、9月24日（日）までの消印（日本国内）のあるものに限り受け付けます。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。

(3) 提出方法

市販の**角形2号封筒**（240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）に、提出書類を封入し、封筒の表面に「工学部第3年次編入学出願書類在中」と朱書きし、個別（1志願者1通）に「**簡易書留速達**」郵便で郵送してください。

持参は受け付けません。

(4) 注意事項

- ① 出願書類等に不備のあるものは受け付けられません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び住所・連絡先以外の事項の変更は認めません。
- ③ 提出書類等に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、受験資格を失い、また入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 書類不備等で連絡する場合があります。熊本大学学生支援部入試課「096-342-2148」からの電話には必ず対応してください。
- ⑤ 出願書類到着確認の電話連絡には対応できません。到着確認を行いたい場合は、郵便追跡サービスをご利用ください。

(5) 提出先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 熊本大学学生支援部入試課

6. 検定料の支払方法

(1) 検定料 30,000円

令和5年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続き等の詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/280427> 参照)

(2) 支払期間

令和5年9月15日(金)から9月26日(火)まで

(3) 払込場所

銀行又は郵便局の受付窓口。払込手数料は、志願者本人の負担となります。

※ATM(現金自動預払機)は使用不可。必ず窓口で払い込んでください。

(4) 支払方法

① 所定の「検定料払込用紙」に必要事項を記入して、必ず銀行又は郵便局の受付窓口【ATM(現金自動預払機)は使用不可】で払い込んでください。

② 払込後、受付窓口で受領した「検定料受付証明書」を「検定料受付証明書貼付台紙」に確実に貼り付けて提出してください。

③ 外国から振込みを行う場合は、リフティングチャージにかかわる手数料2,500円も志願者負担となりますので、32,500円(振込手数料別)を振り込んでください。その場合、所定の払込用紙は使用できませんので、事前に以下の連絡先へお知らせください。

(5) 出願に際しての留意事項

① 検定料が払い込まれていない場合又は払込済の「検定料受付証明書」が「検定料受付証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。

② 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還しません。

(ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合

(イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

【返還請求の方法】

①～⑧までの事項を明記した「検定料返還請求書」(様式自由)を作成し、速やかに下記の送付先に郵送してください。

① 返還請求の理由

② 志願者氏名(氏名の右側に押印)

③ 入試区分

④ 志望学部

⑤ 金額

⑥ 支払日

⑦ 連絡先〔郵便番号、現住所、電話番号〕

⑧ 振込口座〔銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義(ふりがなも記入)、口座名義人と志願者との続柄〕

・返還請求の受付は令和6年3月29日(金)まで(必着)とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。

・返還請求書の到着確認を行いたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555

熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

熊本大学財務部財務課 収入担当

問合せ先 (電話)096-342-3176

※ 外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、学生支援部入試課(nyushi@jimui.kumamoto-u.ac.jp)へ連絡してください。

なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

7. 受 験 票

令和5年10月上旬～中旬に送付予定です。入学志願者への注意事項等の連絡及び試験場を記載した「試験場等案内」を同封しますので、確認してください。

8. 受験に際しての注意事項

- (1) 遠方からの受験者は、風水害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。
- (2) 受験時の宿泊は受験者が手配してください。
- (3) 受験票は必ず携帯し、受験時は机の上に置いてください。
- (4) 試験当日の自動車の入構はできません。
- (5) **携帯電話、スマートフォン等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておかばん等にしまってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。**
- (6) 不正行為について
 - ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。

ア 出願確認票、受験票・写真票、出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。

ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 前述①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前述①と同様です。

ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9. 入学手続等

入学手続等の詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

(1) 入学手続期間

令和6年3月18日(月)～19日(火)17時まで(必着)

入学手続は、インターネットでの登録(写真のアップロード含む。)及び入学料の支払い後に入学手続書類の郵送が必要です。郵送は、「簡易書留速達」郵便で、入学手続期間内に書類を提出してください。入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

(2) 入学手続時の必要経費

入学料 (予定額) 282,000円

(注)1. 入学料及び授業料の納入方法、免除の申請手続等については、「入学ガイドブック」

(本学ウェブサイトに掲載)にてお知らせします。なお、授業料の納入は入学手続時には必要ありませんが、令和6年度授業料は、年額535,800円(前期分267,900円、後期分267,900円)の予定です。

2. 入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな料金が適用されます。

(3) 災害救助法適用地域で被災した世帯の免除制度について

学費負担者が災害救助法適用地域において被災し、修学困難となった学生に対して、本人の申請に基づき審査の上、被災状況に応じた入学料及び授業料の免除制度があります。

詳細については、担当までお問い合わせください。

※なお、災害発生後1年以内に納付する入学料及び授業料を対象とします。

担当：熊本大学学生生活課(経済支援担当) 電話 096-342-2126

10. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願にあたっては以下により相談してください。

(1) 対象となる者

区 分	対 象 と な る 者
[ア]視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
[イ]聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
[ウ]肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
[エ]病 弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
[オ]発達障がい	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者

[カ]その他	・[ア]～[オ]の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者
--------	------------------------------------

(2) 相談の時期

入試区分	視覚・聴覚障がい、体幹及び両上肢の機能障がいがある者で、「点字解答」及び「代筆解答」を希望するもの	左記以外の受験上の配慮を希望する者
工学部第3年次編入学試験 (半導体デバイス工学課程)	令和5年9月4日(月)まで	令和5年9月11日(月)まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、**できるだけ早い時期**に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

(3) 相談の方法

① 事前相談票及び医師の診断書を提出してください。

なお、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

② 事前相談票は、本学ウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi>) 掲載の様式を利用してください。

(4) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部入試課

(電話) 096-342-2148 月～金曜日(休日を除く。)8時30分～17時15分

11. 寄宿舍(学生寮)

勉学に資する生活の場を学生に提供する目的で「学生寄宿舍」を設置しています。審査及び選考については、経済的事情及び地理的状况を考慮して入居者を決定します。

(1) 収容定員及び施設概要等

区分	収容定員(全体)	入居対象者	建物構造	備考
男子A棟	100人	学部学生、学部留学生及び大学院留学生	鉄筋5階建 (共通棟は鉄筋平屋建)	昭和55年 4月1日設置
男子B棟	100人			
女子棟	80人			

・居室(10㎡:幅約2m×奥行約5m)は個室(洋室)です。希望者は学生用レンタル・インターネットシステムを有料で利用できます。各階には談話室・補食室・洗面洗濯室・トイレ等があり、共通棟にはロビー及び浴場が設置されています。

・食堂はありませんが、補食室を利用しての自炊はできます。

・280室のうち、留学生専用居室が25室(男子A棟5階に20室、女子棟各階に1室の計5室)あります。

(2) 入居許可期間

原則、入居を許可された日から最短修業年限満了の日までです。

(3) 経 費

寄宿料は、月額 4,300 円です。光熱水料費等合わせて毎月 12,000 円程度必要です。

留学生専用居室の場合は月額 6,400 円です。その他光熱水料費等合わせて毎月 15,000 円程度必要です。(留学生専用居室には、エアコン・机・イスが設置されています。)

※経費は年度途中で変更になる可能性があります。下記 URL より最新情報をご確認ください。

(4) 所在地

〒860-0862 熊本市中央区黒髪 7 丁目 763 番地

大学(黒髪地区)から東に約 1.5 km、徒歩約 20 分のところにあります。

(5) 募集要項について

令和 6 年 1 月中旬に本学ウェブサイトに掲載を予定しています。入居希望者は、下記 URL から内容を確認の上、申請期間内に申込をお願い致します。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/fukurikousei/kishukusha>

担当窓口：〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

熊本大学学生支援部学生生活課(生活支援担当)(電話) 096-342-2723

受付時間 月～金曜日(休日を除く。) 9時30分～17時15分

12. 奨学金

奨学金には日本学生支援機構のほかに、地方公共団体や民間団体の奨学金制度があります。詳細については、日本学生支援機構、地方・民間団体又は本学ウェブサイト等で確認ください。

担当窓口：〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

熊本大学学生支援部学生生活課(経済支援担当) (電話) 096-342-2151

受付時間 月～金曜日(休日を除く。) 8時30分～17時15分

13. 国際交流会館入居申込み方法

外国人志願者で入学後、国際交流会館への入居を希望する人は、次のとおり申し込んでください。

入居期間は、原則として半年以内とします。

なお、不合格になった場合には、入居することができません。

(1) 入居申請について

以下の本学ウェブサイトで詳細を確認してください。(1月上旬ごろ掲載予定)

募集要項をご確認の上、本学の受入責任者(指導教員等)を通じて申請してください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/kokusaikouryuukaikan/ryoukin>

また、国際教育課の窓口で受け取るか、E-mailにて請求することもできます。

(2) 入居申込書提出期限

令和 6 年(2024 年) 1 月下旬頃(※詳細は HP で確認してください)

(3) 請求(照会)先・提出先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2 丁目 40 番 1 号

熊本大学国際部国際教育課

電 話 096-342-2160

F A X 096-342-2130

E-mail gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

14. 合格者の入学後の履修について

- (1) 出身学校で単位修得した科目が、熊本大学の教養教育又は専門教育科目の授業内容・レベル・学習時間等と同等であると認められる場合、編入学時にその科目の単位を熊本大学の教養教育又は専門教育科目の単位として認定します。なお、高等専門学校に関しては原則として高学年（4・5学年）で開講される科目の単位を認定の対象とします。
- (2) 3年次に編入学後は、所定のカリキュラムに従って卒業に必要な単位を修得することになりますが、修得する授業科目及び単位数によっては、必要履修期間が3年以上になることもあります。
- (3) 4年生で卒業研究に着手するためには、着手に必要な単位数を修得し、更にTOEIC Listening & Reading Test*のスコア450点以上を取得することが条件です。その際のTOEICスコアは、卒業研究着手判定年度（基本的には3年次）の2月末日から起算して過去2年間（着手判定の2年前の3月1日以降）に取得したものが有効であり、判定年度の2月末日がスコアの提出期限となります。
（*TOEIC Listening & Reading IP Test を含みます。）

15. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等の個人情報を入学手続きに係る業務に利用します。
- (2) 入学者の氏名等の個人情報を学籍管理など修学に係る業務に利用します。
- (3) 入学者及び学資負担者の住所・氏名等の個人情報を授業料徴収など納入金管理に係る業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務に利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

【入学志願票の記入上の注意】

1. 入試区分等	入試区分	1. 一般入試のみです。
	受験番号	記入しないでください。
2. 氏名	フリガナ 氏 名	氏と名を分けて記入してください。
3. 生年月日等	生年月日	生年月日を西暦 4 桁, 月・日 2 桁の合計 8 桁で記入してください。 (例)平成 15 年 8 月 3 日生→ 20030803
	性別	該当する性別の番号を○で囲んでください。
4. 志望学科・課程	志望学科・課程	「半導体デバイス工学課程」のみです。
5. 出願資格 (出身学校等)	出願資格	該当する番号を○で囲んでください。
	出身大学等所在都道府県・出身学校	出身大学等の所在都道府県名と出身学校名を記入してください。
	卒業(見込)年月	卒業(見込)の年月を西暦 4 桁, 月 2 桁の合計 6 桁で記入してください。 (例)令和 5 年 3 月卒業(見込)→ 202303
6. 修得済単位数	単位数	出願資格(6)に該当する場合のみ, 修得済及び修得見込の単位数を記入してください。 なお, 在学中の者は, 今年度中の履修状況が確認できる書類を添付してください。
7. 住所	現住所	郵便番号, 現住所, 電話番号及びEメールアドレスを記入してください。
	緊急連絡先	現住所以外に緊急連絡先があれば記入してください。
8. その他	社会人区分	入学が許可された場合, その後の状況が次に該当する場合は『1』を, 該当しない場合は『2』を○で囲んでください。 ・給料, 賃金, 報酬, その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方(ただし企業等を退職した方及び主婦の方も含まれます。)
	留学生区分	留学生である場合は, 該当する番号を○で囲んでください。 留学生でない場合は記入の必要はありません。

※入学志願票及びその他の書類については, 必ず志願者本人が, 後で消せない黒のボールペンを使用し, 楷書で明確に記入してください。鉛筆や消せるペンの使用は認めません。(ダウンロードして利用する書類については, パソコンによる入力も可)

工学部第3年次編入学試験実施状況

※半導体デバイス工学課程は令和6年4月に設置のため、過去の実施状況はありません。

令和5年度 募集人員45名

【推薦入試】

学 科 名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	4	4	4	4
	地域デザイン	1	1	1	1
	建築学	5	5	4	4
機械数理工学科	機械工学	3	3	3	3
	機械システム	1	1	1	1
	数理工学	0	0	0	0
情報電気工学科	電気工学	3	3	3	3
	電子工学	2	2	2	2
	情報工学	3	3	3	3
材料・応用化学科	応用生命化学	1	1	1	1
	応用物質化学	1	1	1	1
	物質材料工学	1	1	1	1
合 計		25	25	24	24

【一般入試】

学 科 名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	12	9	3	2
	地域デザイン	4	4	0	0
	建築学	18	12	2	2
機械数理工学科	機械工学	8	4	2	2
	機械システム	11	6	6	5
	数理工学	4	4	3	1
情報電気工学科	電気工学	17	14	14	8
	電子工学	19	13	8	7
	情報工学	15	11	9	9
材料・応用化学科	応用生命化学	2	2	1	1
	応用物質化学	3	2	2	1
	物質材料工学	0	0	0	0
合 計		113	81	50	38

令和4年度 募集人員45名

【推薦入試】

学 科 名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	1	1	1	1
	地域デザイン	3	3	3	3
	建築学	6	6	4	4
機械数理工学科	機械工学	4	4	4	4
	機械システム	3	3	3	3
	数理工学	1	1	1	1
情報電気工学科	電気工学	3	3	3	3
	電子工学	5	5	5	5
	情報工学	4	4	4	4
材料・応用化学科	応用生命化学	4	4	4	4
	応用物質化学	0	0	0	0
	物質材料工学	1	1	1	1
合 計		35	35	33	33

【一般入試】

学 科 名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	9	6	4	3
	地域デザイン	1	0	0	0
	建築学	17	16	2	2
機械数理工学科	機械工学	10	7	1	1
	機械システム	14	13	4	3
	数理工学	3	3	1	0
情報電気工学科	電気工学	17	13	8	7
	電子工学	9	6	2	2
	情報工学	20	14	5	5
材料・応用化学科	応用生命化学	2	1	1	1
	応用物質化学	2	2	0	0
	物質材料工学	2	2	1	1
合 計		106	83	29	25

令和3年度 募集人員45名

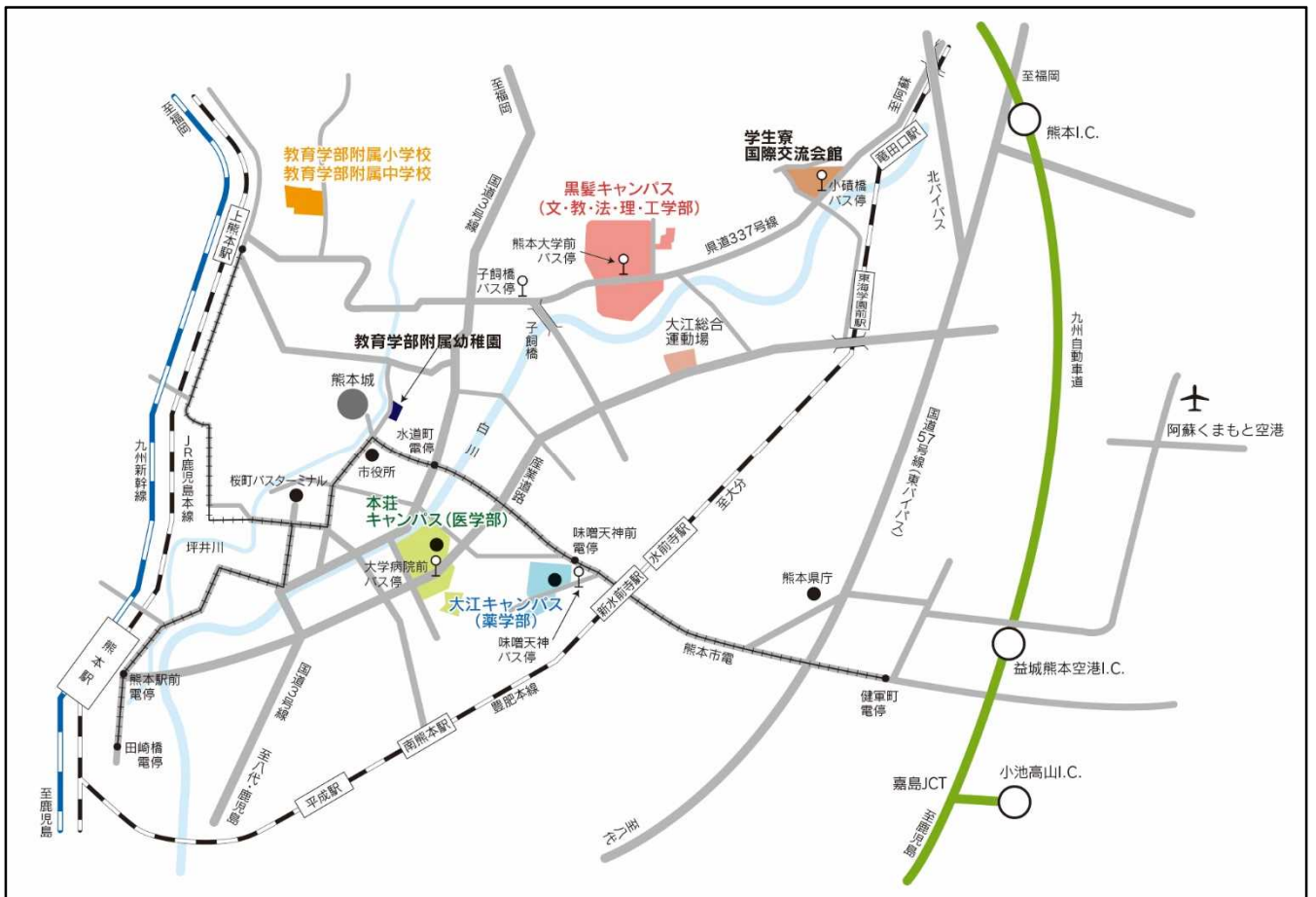
【推薦入試】

学 科 名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	1	1	1	1
	地域デザイン	1	1	1	1
	建築学	3	3	3	3
機械数理工学科	機械工学	1	1	1	1
	機械システム	-	-	-	-
	数理工学	-	-	-	-
情報電気工学科	電気工学	4	4	4	4
	電子工学	4	4	4	4
	情報工学	5	5	5	5
材料・応用化学科	応用生命化学	-	-	-	-
	応用物質化学	1	1	1	1
	物質材料工学	-	-	-	-
合 計		20	20	20	20

【一般入試】

学 科 名	教育プログラム	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
土木建築学科	土木工学	5	5	4	2
	地域デザイン	-	-	-	-
	建築学	15	14	7	5
機械数理工学科	機械工学	4	4	2	0
	機械システム	8	8	5	0
	数理工学	3	3	3	3
情報電気工学科	電気工学	6	5	1	0
	電子工学	9	9	4	1
	情報工学	22	19	5	3
材料・応用化学科	応用生命化学	3	3	2	0
	応用物質化学	3	3	3	1
	物質材料工学	1	1	1	1
合 計		79	74	37	16

熊本大学位置図



交通案内

◎ JR熊本駅・桜町バスターミナルから

産交バス等：楠団地、光の森産交行等（子飼経由）に乗車、「熊本大学前」下車

◎ JR上熊本駅から

都市バス：第一環状線、昭和町線（子飼橋経由）行に乗車、「子飼橋」下車、徒歩 10 分

◎ JR竜田口駅（豊肥本線）から

産交バス：桜町バスターミナル行に乗車、「熊本大学前」下車

お問合せは、下記のところで受け付けています。
受付時間 月～金曜日（休日を除く。） 8:30～17:15

お問合せは必ず志願者本人が行ってください。

- 入試に関する事項 入 試 課 TEL 096-342-2148
- 寄宿舍（学生寮） 学生生活課生活支援担当 TEL 096-342-2723
- 奨学金等に関する事項 学生生活課経済支援担当 TEL 096-342-2151
- 学部・学科のカリキュラム等

熊本大学自然科学系事務課
工学部教務担当 TEL 096-342-3522
〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

熊本大学 学生支援部 入試課

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

TEL:096-342-2148 FAX:096-345-1954

E-mail:nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学ウェブサイト <https://www.kumamoto-u.ac.jp/>
携帯電話・スマートフォン <http://daigaku.jc.jp/kumamoto-u/>

